



開かいた9拓

校訓
自主 協力 忍耐

教育目標：志を持って意欲的に学び、豊かな心でたくましく生きる児童生徒
(かいたっ子)の育成

㊦しこい子 ㊧たわりのある子 ㊨くましい子

今年のスローガン『地域とともにある学校』

文責 橋爪 英雄

1学期を振り返って

新型コロナウイルス感染拡大防止のために昨年度の卒業式から今年度の入学式が縮小されたり、一学期の始業式も短縮されました。そして、中学部では9年生にとって最後の体育会が中止となりました。また、中体連の筑豊や県・全国へ繋がる各大会や文化部の発表会やコンクールなどが中止や延期になりました。このような状況の中で一学期が終わろうとしています。完全燃焼や達成感を実感できなかったこの一学期に、不平・不満・諦め感を全面に出すことなく、今すべき事、出来る事を一生懸命に取り組み、次のステージに向けて頑張っている9年生・・・本当に「凄い」「素晴らしい」です。あなた達のその姿勢を穎田校の児童生徒が「手本」とし、受け継いでくれることを願っています。

いよいよ明日から夏休みです。短い夏休みですがたくさんの楽しい思い出ができる夏休みにしてください。そのために最も大切なものがあります。それは、「命」です。熱中症・交通事故・水難事故などに加え、今年は新型コロナウイルス感染症を防止する必要があります。今生きている「命」を大切に守るために、まずはマスクの着用、手洗い、そして、早寝・早起き・朝ご飯等、すぐに出来ることを続けましょう。「命」を守り、大切にし、楽しく、充実した夏休みにしてください。

9年生最後の夏 運動部交流大会 (part2)



前号でお知らせしたとおり7月23日(木)から「種目別交流大会」が開催されました。8月1日(土)・2日(日)には幸袋中学校でバスケットボール大会が、8月1日(土)には市営コートで雨天順延になった男子ソフトテニス大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染の与える影響は大きく、生徒にとって今までと異なる環境での練習や大会となりました。例年より支えてくださっている方々の強い思いの詰まった大会となり、生徒一人一人が『感謝』の心を持ち、自分の弱い心に打ち克って、輝いていました。

これまでの困難を乗り越えてきた力を、次の進路に向けて9年生のチーム力として生かしてください。

スパイラルタイム (1学期編)



本校では、基礎学力の確実な定着に向けて徹底反復学習の取組を進めています。その取組の1つに「スパイラルタイム」があります。この取組は、中学部の生徒が小学部4～6年生の生徒の学級に入り算数科の学習支援を行います。今学期は9年生が学習支援を行いました。

この取組を通して、中学生は小学部で学んだ内容を再確認すると共にお手本として後輩たちへ接し、小学生は中学生の支援を通してつまづいている問題を克服し、小学生と中学生がお互いに学習意欲の向上を図っています。取組後には、小学部の児童から中学部の生徒へお礼のメッセージを渡しています。その中には『中学生がわかりやすく教えてくれました。私も中学生になったら9年生のように小学生へ教えてあげたいです。』というメッセージもあり、「手本」と「連続した学び」を体験できるプラスの連鎖となっています。

自転車交通安全に関する講演会 (小中学部)

8月6日(木)に、飯塚警察署交通総務課の方を講師にお招きして、下記の内容について説明していただきました。

- 自転車の点検について
- 自転車の安全な乗り方について
- 危険運転防止法について

福岡県では令和2年10月1日から「福岡県自転車条例改正」により、自転車保険が義務化されます。近年自転車事故が増加し、小学生や高校生が加害者となった事故の事例には1億円近い賠償額となっているケースがあります。このような自転車事故の状況を踏まえ、万一の場合に高額な損害賠償に対応できるような保険への加入が義務となりました。

本年度は10月になりましたら自転車通学している児童生徒については保険加入を確認させていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。



生徒総会 (中学部)

8月5日(水)5・6校時に各教室でZoom(ズーム)機能を使って、中学部生徒総会を実施しました。今年度はコロナ感染防止の観点から、生徒全員で考え、話し合うための方法としてZoom(各教室のパソコンを使って、全中学部の会議をオンラインで開催する方法)を活用しました。



今年度の生徒会のスローガンは「穎田KIT大作戦」です。KITは「かいた」を表す文字でもあり、Kindness(親切)/Intelligence(知的)/Try(努力)の頭文字をとったものです。このスローガンには、「誰にでも親切な、知的で賢く、努力を惜しまない生徒を目指していこう」という思いが込められています。

専門委員会の原案等に対して学級討議を行い、Zoomを通して活発で建設的な意見・質問・修正案が出されました。そして、総会にて生徒会の1年間の活動方針や計画が決定しました。全校生徒でスローガンの基より良い学校を築いていきましょう。

第1回学校運営協議会

7月22日(水)に令和2年度第1回目の学校運営協議会を開催しました。

学校運営協議会は、学校運営方針に地域の皆さんの声を活かすとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を果たしながらよりよい教育活動を創っていくことをねらいとしています。穎田まちづくり協議会の上野会長を代表として、青少健・穎田支所・交流センター・子ども会・児童クラブなどそれぞれの代表と小中PTA会長及び学校からなる協議会です。

第1回目は、学校から、本年度の学校経営構想や1学期の主な行事、学力向上の取り組みなどについて説明をしました。

保護者の皆様へ

今学期は新型コロナウイルス感染症という新たな問題に対応するために、臨時休業や様々な行事・取組の中止、延期等、異例づくしの学期となりました。子どもたちにはマスクの着用をはじめ、学校生活や学習活動の変更等いろいろな面で我慢させ、労を掛けたと感じています。

しかし、子どもたちはいつも前向きに笑顔で頑張っていました。また、保護者の皆様におかれましても、そのような学校の状況をご理解いただき、たくさんのご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

夏休み中も、「新しい生活様式」を踏まえて健康管理に留意した生活を送られてください。

2学期も充実した学期になるよう小中学部全職員で力を合わせて取り組めますので、今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をお願い致します。

